



妻北っ子だより

令和3年度 8月号 文責 校長

1学期をふりかえって

1学期終業の日。3年生の各学級代表が素晴らしい作文発表をしました。より具体的で、分かりやすい文章であり、ほかの学年も真似してほしいと思い、紹介する機会を狙っていましたが、今回になってしまいました。

2学期も、子ども達一人一人が、こんな「ふりかえり」ができるよう願っています。

「1学期をふりかえって」 稲田 花奈

私は1学期にできるようになったことが3つあります。

一つ目は、算数です。3年生の最初は、苦手なところがありました。なかなか覚えることができなかつたけれど、算数で学習した内容をくり返し復習することで、身に付けることができました。夏休み中に1学期の復習をして、2学期には、ほかのところも得意になりたいです。

二つ目は、家のお手伝いです。私は、毎朝7時前に4歳の弟を起こしています。弟がなかなか起きなくて大変だけど、「起きて！」と大声でさげんで起こしています。これからもお母さんのためにお手伝いをがんばりたいです。

三つ目は、友だちがたくさんできたことです。3年生になり、初めて同じクラスになった友だちもいて、4月はとてもきんちょうしていました。しかし、体育のとき苦手な鉄ぼうでクラスの友だちが手伝ってくれてできるようになりました。とてもうれしくて心に残っています。私も友だちがこまっていたら、手伝ってあげたいです。

2学期には3の2の学級目標である

「たくさん笑顔、元気いっぱい、よく見て学ぶ、ゆう気のある3-2」
をめざしてがんばりたいです。

「1学期をふり返って」 田上 綾音

私は1学期にがんばったことが3つあります。

一つ目は、漢字をきれいに書くことです。2年生の時は少し字がきたなかつたけれど、字をきれいに漢字ノートで練習したら、上手に書けるようになりました。

二つ目は、リコーダーが上手にふけるようになったことです。上手にふける前は、変な音がしたけれど、音楽の授業で練習したら、「にじいろふうせん」がきれいな音でふけるようになりました。

三つ目は、4けたのひっ算ができるようになったことです。算数の授業で4けたのひっ算が出てきました。問題をといてみたら、むずかしかったです。でも、たくさんといているうちにやり方をおぼえて、どんどんできるようになりました。

2学期では、がんばりたいことが2つあります。

一つ目は、かけ算のひっ算です。かけ算九九は、すぐ覚えました。ひっ算になるとむずかしそうなので、たくさん練習してできるようになりたいです。

二つ目は、お手伝いです。今私は、「カーテンのあけしめ」と「洗たくものほし」のお手伝いをしています。私がお手伝いをすると、お母さんとお父さんから「ありがとう」と言われるので、うれしい気持ちになります。だから、ほかのお手伝いも進んでできるようになりたいです。

この二つができるように夏休みもきまりを守ってすごしたいと思います。

「1学期の思い出」 黒木 美菜

私の1学期のめあては、勉強をがんばること、字をていねいに書くこと、七つの無言の場を守ることでした。

勉強は、理科でモンシロチョウを育てたことが心にのこりました。1ミリぐらいの小さなたまごから幼虫が生まれ、キャベツの葉をもりもり食べて、どんどん大きくなりました。

さなぎのときは、細い糸で体を固定して全然動かなくなりました。何日かたつと、成虫になって出てきました。外ににがしたら元気よくとんでいきました。少しさびしかったけど、きちんと育ててよかったと思いました。10ぴきのモンシロチョウを育てることができました。

さいと学や社会の勉強では、ピーマンのことを調べました。ピーマン農家のビニルハウスには、大きなピーマンがたくさんなっていました。ピーマンを育てるのに大事なことを教えてもらったので、私もおいしいピーマンを育てたいと思います。

字をていねいに書くことは、いつも気をつけてがんばりました。習字の時間に、初めて筆で書いたときは、えんぴつと持ち方がちがっておずかしかったです。名前も小筆でがんばって書きました。うまく書けてうれしかったです。これからも、ていねいに書いていこうと思います。

七つの無言の場は、給食準備のときに時々しゃべってしまいました。今度から気をつけていこうと思います。

夏休みは、水泳をがんばりたいです。私は、クロールで大プールの横を立たずに泳げるようになりたいです。練習をして、もっとじょうずに、長く泳げるようになろうと思います。

高鍋のいとこと遊ぶのも楽しみです。夏休みの宿題もがんばって、きまりを守ってすごしたいと思います。

この二つができるように夏休みもきまりを守ってすごしたいと思います。

「児童受渡訓練」へのご協力、ありがとうございました

8月2日(月)は、登校日を活用し、風水害を想定した子どもさんの受け渡し訓練を実施しました。

実施に当たっては、初めての訓練であること、コロナウィルス感染予防対策を行うこと、幹線道路の混雑を予想しておくこと等に留意していたところです。

実際には、暑すぎるぐらいの晴天下で、多数の保護者の皆さんにご理解とご協力をいただき、幹線道路の混雑もなく、ほぼ計画通りに訓練を終了することができました。

今後の課題として、例えば

ア 当日は晴天だったが、荒天の中だったら？

イ 比較的交通量の少ない月曜日の午前中実施だったが、他曜日だったり、午後だったら？

ウ 突然天候が悪化し、事前に保護者の皆さんにお知らせできない場合は？

エ 児童を学校に泊めておいた方が安全な場合もあり、その時の連絡は？

オ 市当局・警察・消防とも連携した訓練も必要では？

といった様々な「もしも」が頭に浮かんでいるところです。

折しも、今月中旬には佐賀県・長崎県等での豪雨災害が報道されており、「今までに経験したことがない」ことが実際に起こっています。

今回の訓練が、子どもたちの安全を守るための家庭や地域と連携した取組について、「今まで通りでいいのか？」と考える機会になればとも考えている次第です。

※ 県内でコロナウィルス感染者が増加し、特にデルタ株による感染が心配されています。学校においても考えられる防止対策(3密回避、マスク必着、換気・消毒の徹底、発熱等への対応等)を積極的に行っていきます。感染症リスクにより不安を覚えたり、風邪の症状がでたりした場合等、遠慮なく学校や関係機関へご連絡ご相談ください。

終業式で、
「命を守る方法のために『もしも～だったら』と予想して行動してください」という話をしました。
道路への飛び出し、川での遊泳、近隣で育っている草花への配慮、公園でのごみ散乱の事例も示しました。

生徒指導担当からも、より具体的な安全や規律指導が行われ、子どもたちは夏休みを迎えました。

その日の午後、「自転車による飛び出し」について、運転されていた方から、学校へ連絡がありました。

車は徐行していたが、自転車は横断歩道のない交差点で左右の確認もなく進入してきたため、急ブレーキを踏んだとのことでした。

学校で伝えたことや指導したことが、全ての子どもたちに伝わり、定着し、よりよい行動ができるようになるためには、やはりご家庭や地域の方々のバックアップが必要です。

コロナウィルス感染症についても、同様です。ワクチンを接種しても重症化が予防できるだけで、感染を予防することはできません。

依然として「密を避ける」「手洗い・消毒」「マスク着用」は必須ですので、飲食等の際には十分ご注意ください。

特に、今は夏休みです。開放的な雰囲気の中で「もしも～」を予想しにくい状況も出てきます。

事故発生や感染症拡大等によって、非常用の公用電話が鳴らないことを祈っているところ です。

1年生には初めての夏休み、6年生にとっては小学校生活最後の夏休みを迎えます。もちろん、2・3・4・5年生にとっても、それぞれの学年でしか経験できない夏休みを過ごすこととなります。

学校としては、「安心・安全」で「規則正しい」「健康的な」生活を送ってほしいという思いを込めて「夏休みのきまり」を配付しています。

「各家庭ならではの」「各地域ならではの」の夏休みにするための話題として活用していただければ幸いです。